

議事録一覧

平成15年度低濃度PCB汚染物対策検討委員会（第1回）

議事次第

1. 日時 : 平成15年12月26日（金） 15:00から17:00まで

2. 場所 : 虎ノ門パストラル 新館6階 アジュール

3. 出席委員 : 嵐 一夫、酒井 伸一、崎田 裕子、高橋 秀夫、竹内 憲司
永田 勝也、宮崎 章（五十音順、敬称略）

4. 議事

(1) 委員会について

(2) 委員会発足について

(3) 「変圧器等への微量PCBの混入可能性に関する調査結果について」報告

(4) 今後の調査検討について

5. 議事概要

環境省・南川廃棄物・リサイクル対策部長、経済産業省・吉田環境指導室長から挨拶があった。

議題(1)について

経済産業省、環境省より、資料1-1、1-2、1-3に基づき、委員会設置趣旨、経緯、委員会運営について説明された。

議題(2)について

事務局より、資料2に基づき、委員の紹介、委員長選出があり、永田委員が委員長に選出された。

議題(3)について

(社)日本電機工業会より、資料3-1、3-2に基づき、工業会で調査された報告書について説明された。なお報告書の内容に関する質疑応答のほか、委員より原因の特定、混入範囲の特定に必要な異性体分布や納入先の概要等の基礎データの収集、油交換記録等のデータ整理等が必要であるなどの意見があった。

議題(4)について

事務局より、資料4に基づき、今後の調査検討事項等について説明された。今後、ワーキンググループを設置し、必要なデータ収集等を行うこととなった。なお、本問題につい

て、現時点においてどのような対応をとるべきか早急に整理すべきとの意見があった。

配布資料

資料 1-1 (社)日本電機工業会「変圧器等への微量 P C B の混入可能性に関する調査」に関する最終報告書について

<http://www.meti.go.jp/kohosys/press/0004723/0/031126denki.pdf>

http://www.env.go.jp/press/file_view.php3?serial=5066&hou_id=4509

資料 1-2 低濃度 P C B 汚染物対策検討委員会について（案）

http://www.env.go.jp/press/file_view.php3?serial=5067&hou_id=4509

資料 1-3 低濃度 P C B 汚染物対策検討委員会の運営方針について（案）

別添

資料 2 委員名簿

別添

資料 3-1 変圧器等への微量 P C B の混入可能性に関する調査結果について（概要）

http://www.env.go.jp/press/file_view.php3?serial=5065&hou_id=4509

資料 3-2 変圧器等への微量 P C B の混入可能性に関する調査結果について

<http://www.jema-net.or.jp/Japanese/jyuden/pcb/houkoku.pdf>

資料 4 平成 1 5 年度低濃度 P C B 汚染物調査検討委員会の調査検討について（案）

別添

なお、委員会については公開で実施された。

（以上）

資料 1 - 3

低濃度 P C B 汚染物対策検討委員会の運営方針について

1 会議の公開及び出席者

・会議の公開

会議は、原則として公開するものとし、公開することにより、公正かつ中立な審議に著しい支障を及ぼすおそれがある場合又は特定の者に不当な利益若しくは不利益をもたらすおそれがある場合には、検討委員会の委員長（以下「委員長」という。）は、会議を非公開とすることができる。

委員長は、会議の公開に当たり、会議の円滑かつ静穏な進行を確保する観点から、傍聴者の入室について、人数の制限その他必要な制限を課すことができる。

・代理出席等

委員の委任を受けた者については代理出席を認める。

2 資料等

会議で配布された資料は、原則として公開するものとする。ただし、公開することにより、特定の者に不利益をもたらすおそれがある場合は委員長は、資料を非公開とすることができる。

3 会議録等

・会議録の調製

会議録の調製に当たっては、会議に出席した委員等の了承を得るものとする。

・会議録の配布

会議録は、委員会に属する委員に配布するものとする。

・会議録の公開

公開した会議の会議録は、公開するものとする。

公開した会議の会議録の公開は、経済産業省、環境省及び(財)産業廃棄物処理事業振興財団のホームページへの掲載により行うものとする。

4 その他

1、2及び3に規定するもののほか、委員会の運営に関し必要な事項については、委員長が定めることができるものとする。

資料2

低濃度P C B汚染物対策検討委員会委員

(50音順)

酒 井 伸 一	国立環境研究所 循環型社会形成推進・廃棄物 研究センター長
崎 田 裕 子	ジャーナリスト、環境カウンセラー
高 橋 秀 夫	(社)日本経済団体連合会 環境・技術本部長
竹 内 憲 司	神戸大学大学院 経済学研究科助教授
永 田 勝 也	早稲田大学 理工学部機械工学科教授
宮 崎 章	産業技術総合研究所 つくばセンター西事業所 管理監
森 田 昌 敏	国立環境研究所 地球環境研究グループ 統括研究官
嵐 一 夫	兵庫県 健康生活部環境局環境整備課長

以上

資料4

平成15年度低濃度PCB汚染物対策検討委員会の調査検討について（案）

1. 調査検討内容

(1) 低濃度PCB汚染重電機器の原因究明を行うため、(社)日本電機工業会の調査報告書をメーカーのヒアリング、製造工程の現場確認等により検証する。検証のポイントは、以下のとおり。

機器メーカーにおける混入の可能性
納入後の機器における混入の可能性
絶縁油への混入の可能性 等

(2) (社)日本電機工業会の調査報告書の未調査部分についてメーカー等のヒアリング、文献調査等により情報収集する。主な情報収集範囲は、以下のとおり。

絶縁油の製造
絶縁油の輸送
廃絶縁油の再生処理 等

(3) 緊急に関係者が対応すべき方策について整理、検討する。

(4) PCB廃棄物に関する既存の基準、測定方法を整理し、低濃度PCB汚染物への適用関係を検討する。

(1) 及び(2)を中心に、事務局において各種データや情報を収集・整理し、委員会における検討に必要な資料を作成するため、絶縁油や機器のメーカー及びユーザー等の技術者の協力を得る。

2. 今後の委員会予定

第2回委員会：平成16年2月

予定議題

(1) 1.(1)及び(2)に関するヒアリング等調査状況について

第3回委員会：平成16年3月

予定議題

(1) (社)日本電機工業会調査報告書の検証結果について

(2) 当面必要となる緊急対応方策(案)について

(3) 基準、測定方法の適用に関する考え方の整理について